

幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	むしさん むしさん であおいで！ ～くすくすくす みなむっしー～	
対象年齢	年中（4歳児）	
メッセージ	自然にはいろいろな生き物がいることに気づこう	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 発見・体感できること 虫の気持ち 木や葉や木の実などの形や色、におい、感触、音 	
参加者のめやす	幼児 30人	支援者 5人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	<ul style="list-style-type: none"> くすの木の葉っぱで魔法をかける。 	<ul style="list-style-type: none"> みんなが楽しんで自然に向かえるよう、呪文を唱えたり、言葉をかけたりして、期待を持てるようにする。
0:05	<ul style="list-style-type: none"> 虫になって、好きな物探し。 	<ul style="list-style-type: none"> ありのままの興味や気づきを受け止め、共有できるようにし、より探索することを楽しめるようにする。
0:15	<ul style="list-style-type: none"> 仲間探し（食べた跡、足跡、うんちなどを探す） 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの声から、様々な発見や驚きを拾う。 見る、触る、におく感覚を子どもたちが、感じられるように配慮する。 探せない子どもには「こんな物どうかな？」と見つけた物を見せたり、声をかけたりする。 白い布を用意し、見つけたものが見やすくみんなで見られるようにする。



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:25	<ul style="list-style-type: none"> 虫さんが、どんな場所で眠っているか探し。 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の間、虫がどのようにして過ごすのかを知らせ、気づけるようにする。 自然物の感触や音などに、関心を持ち、個々で探せるように関わる。
0:30	<ul style="list-style-type: none"> 魔法をかけ、人間に戻る。 	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りをし、子どもたちが気づいたり、発見したりしたことを共感する。
	<p>虫さんの気持ちになったら、変身したよ。</p> <p>いろんな葉っぱも見つけたよ</p>	<p>石の下には何かいるかな・・・ 石ののけて見ると・・・ ダンゴムシやヤスデがいたよ！</p>
	<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <p>園で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> 園庭にいる生き物を探す。 年間通して、実施する。 見つけたものを図鑑で生態を調べる。 冬眠のイメージを絵本や図鑑で教える。 ミミズを飼ったり、生物の成長を観察したりと飼育につなげる。 <p>家庭で・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> お便りに掲載し、家庭で公園へ出かけるように促す。 虫眼鏡を使って生き物を探す。 	
準備物・教材等	白い布	